

学校法人北里研究所報

第172号

北里研究所旧本館（博物館明治村）

目次

■トピックス……………(2)

- 新紙幣発行に当たり日本銀行より新千円札の贈呈を受けました
- 日本銀行より贈呈された新千円札の巡回展示を実施しました
- 北里柴三郎記念博物館グランドオープン オープニングセレモニーを開催しました
- ローベルト・コッホ研究所ラース・シャーデ所長が白金キャンパスを訪問されました

■会議結果報告

《7月理事会承認》

- 理事長の選任……………(4)
- 学校法人北里研究所顧問規程及び学校法人北里研究所相談役規程並びに学校法人北里研究所参与規程の改正……………(4)
- 第5号理事（理事長推薦枠）の選任……………(4)
- 常任理事（基本担当業務以外）の指名……………(4)
- 副理事長の選任……………(4)
- 相談役委嘱の件……………(4)
- 事務本部長の任用……………(4)
- 副学長の選任……………(4)
- 学長補佐の選任……………(5)
- 副学長等選任に伴うセンター長の任用……………(5)
- 第5号評議員の選任……………(5)
- 常任理事（基本担当業務）の指名……………(5)
- 理事長特命補佐の選任……………(5)
- 獣医学部グリーン環境創成科学科設置に係る寄附行為変更届出……………(5)
- 監事の選任……………(5)
- 人事……………(5)
 - 事務職員（部長）の人事異動（2024年7月1日付）
- 第8号評議員(理事長推薦枠)及び第4号理事(理事長推薦枠)の選任…(6)
- 評議員会運営委員会委員の選任……………(6)
- 2024年度事業計画追加（看護学部、北里大学病院）・変更（獣医学部、北里大学メディカルセンター、看護専門学校、地域連携室）・取下げ（学学企画部）……………(6)

- 評議員（第4号・第5号）の選任……………(8)
- 日本私立大学協会評議員の選定……………(8)
- 北里大学保健衛生専門学院防火・防災管理規程(消防計画)の改正…(8)
- 北里大学……………(8)
 - 大学教育職の採用
 - 大学院教員の任用
- 北里大学感染制御教育研究センター構成員の選出……………(8)
- 北里大学PCRセンター設置規程の廃止……………(8)

《7月学部長会了承》

- 北里大学医療衛生学部と国立成功大学医学部との学術交流覚書（学部等間協定）の更新……………(9)
- 北里大学薬学部とケンタッキー大学薬学部との学術交流覚書（学部等間協定）の更新……………(9)
- 2024年度（第37期）北里大学学術奨励研究資金に係る助成対象研究の選定……………(9)
- 第3期北里大学農医連携教育研究センター研究費 助成対象研究の募集……………(10)
- 北里大学高等教育開発センター構成員の選出……………(10)
- 北里大学教職課程センター構成員の選出……………(10)
- 教学系各種委員会委員の交代等……………(10)
- 人事……………(11)
 - 附属施設長の任用
 - 一般教育部センター長の任用

《7月大学院委員会了承》

- 人事……………(11)
 - 感染制御科学府コース長の任用

■2023年度学校法人北里研究所職員互助会収支決算について……………(12)

■受賞……………(12)

■CO₂排出量と光熱水費（2024年6月）……………(14)

建学の精神

- 開拓** 一事を成してパイオニアたれー
科学の世界ではパイオニアとなり、独創性に富んだアイデアを持つ。
- 報恩** 一人に交わって恩を思えー
自分を育ててくれた人と社会に感謝し、社会に貢献することで、恩に報いる。
- 叡智と実践** 一そして叡智をもって実学の人としてー
学んで得た知識と技術を実践の場に活かし、社会に還元する。
- 不撓不屈** 一不撓不屈の精神を貫けー
そのためには、いかなる困難にも屈することなく、果敢にチャレンジする。



トピックス

新紙幣発行に当たり日本銀行より新千円札の贈呈を受けました

2024年7月3日、日本銀行本店新館において、日本銀行券の贈呈式が執り行われ、本法人からは浅利靖理事長が出席いたしました。今回贈呈された日本銀行券は、日本銀行が新しい日本銀行券の広報の一環として、一般への公開を前提に、若い記番号の新様式銀行券を肖像等に関係の深い地方公共団体等に贈呈するもので、本法人には記番号AA000003AAの新千円札が贈呈されました。



日本銀行より贈呈された新千円札の巡回展示を実施しました

2024年7月3日に日本銀行から贈呈された新千円札の巡回展示を実施しました。白金、相模原、北本、十和田、新潟の各キャンパスで展示を実施し、教職員や学生をはじめ多くの方に記番号AA000003AAの新千円札をご覧いただき、改めて学祖北里柴三郎博士の偉大な足跡に触れていただきました。



北里柴三郎記念博物館グランドオープン オープニングセレモニーを開催しました

2024年7月3日、北里柴三郎記念博物館のグランドオープンに際し、オープニングセレモニーを執り行いました。浅利靖理事長の挨拶の後、砂塚敏明学長、大村 智北里大学特別荣誉教授、一般社団法人北里柴三郎記念会檀原宏文理事長、株式会社スタイライズ鈴木航太代表取締役、朝日田卓館長によるテープカットが執り行われました。

2024年7月3日は学祖北里柴三郎博士が千円札の肖像画として採用された新日本銀行券の発行の日でもあり、オープニングセレモニーには多数のメディア・来場者が参加されました。



ローベルト・コッホ研究所ラース・シャーデ所長が 白金キャンパスを訪問されました

2024年7月21日に行われる北里研究所創立110周年・北里大学創立60周年／新日本銀行券発行記念式典に先立ち、2024年7月18日にローベルト・コッホ研究所のラース・シャーデ所長一行が白金キャンパスを訪問されました。浅利理事長、砂塚学長、大村 智特別荣誉教授らとご挨拶された後、コッホ・北里神社を参拝し、ローベルト・コッホ先生と学祖北里柴三郎博士を偲びました。その後北里柴三郎記念博物館を見学し、ローベルト・コッホ研究所と北里研究所のこれまでの歴史に触れるとともに、両研究所の絆を深め合いました。



会議結果報告

※「学校法人北里研究所報」には、原則として理事会の承認事項を掲載します。
 ※各規程の全文は、「教職員専用サイト諸規程」に収録します。
 ※人事は、「公示」により公表します。

《7月理事会承認》

理事長の選任

〔理事長（寄附行為第9条第1項）〕

浅利 靖（第4号理事）

任期：2024年7月1日～2028年6月30日

※評議員の選出区分は、第4号評議員（教授会）から第1号評議員（理事長）へ移行し、第1号評議員（理事長）としての任期は、2024年7月1日～2028年5月31日となる。

学校法人北里研究所顧問規程及び学校法人北里研究所相談役規程並びに学校法人北里研究所参与規程の改正

〔改正規程〕

- ①学校法人北里研究所顧問規程
- ②学校法人北里研究所相談役規程
- ③学校法人北里研究所参与規程

〔主な改正内容〕

1) 学校法人北里研究所顧問規程	改正日「2024年7月1日 改正」を加える。
2) 学校法人北里研究所相談役規程	
3) 学校法人北里研究所参与規程	
1) 学校法人北里研究所顧問規程	1) 2) 第5条（任期）第2項「前項の規定にかかわらず、同一人につき、引き続き2期（8年）を超えて【顧問】【相談役】に在任することはできない。」を削除する。
2) 学校法人北里研究所相談役規程	
3) 学校法人北里研究所参与規程	3) 第6条（任期）第2項「前項の規定にかかわらず、同一人につき、引き続き2期（8年）を超えて参与に在任することはできない。」を削除する。
3) 学校法人北里研究所参与規程	①第1条（設置）「参与を置く。」を顧問規程及び相談役規程と同じく「置くことができる。」に改める。 ②第4条（勤務形態）「参与は、原則として非常勤とする。ただし、常勤者を置くことができる。」を顧問規程及び相談役規程と同じく第2条（委嘱）第2項に移し替える。 ③第6条（任期）の順番を顧問規程及び相談役規程と同じ順番に並び替え、第4条に繰り上げる。 ④第7条（この規程の改廃）を第6条に繰り上げる。
1) 学校法人北里研究所顧問規程	附則として次の附則を加える。
2) 学校法人北里研究所相談役規程	附則（北学総第2024-*****号）
3) 学校法人北里研究所参与規程	（施行期日） この規程は、2024年7月1日から施行する。

〔改正・施行日〕

2024年7月1日

第5号理事（理事長推薦枠）の選任

〔第5号理事（寄附行為施行細則第6条第4号イに規定する理事）〕

武石 年弘（一般財団法人北里環境科学センター常務理事、元大学病院事務部長・副事務本部長）

任期：2024年7月1日～2028年6月30日

常任理事（基本担当業務以外）の指名

〔寄附行為第12条第1項及び第2項並びに業務基準・権限基準に関する規程第4条第2項による常任理事の指名〕

①事務統括担当常任理事

飯淵 哲（第5号理事）

〔権限基準（専決事項）〕

本法人における事務業務の統括並びに事務組織の統制について、その方針及び計画を掌理し、業務を執行する。

②北本地区改革担当常任理事

高相 晶士（第5号理事）

〔権限基準（専決事項）〕

本法人における北本地区（北里大学メディカルセンター及び看護専門学校）の改革について、その方針及び計画を掌理し、業務を執行する。

任期：2024年7月1日～2028年6月30日

副理事長の選任

〔副理事長〕

高橋 明義（人事担当常任理事）

任期：2024年7月1日～2028年6月30日

相談役委嘱の件

〔相談役〕

大村 智（北里大学特別栄誉教授、元北里研究所所長）

委嘱期間：2024年7月1日～2028年6月30日

※相談役規程第5条第1項の規定に基づき、理事長の在任期間までとする。

事務本部長の任用

〔事務本部長〕

寺本 純生

任期：2024年7月1日～2028年6月30日

副学長の選任

〔副学長〕 ※役職は、2024年7月1日現在

市川 尊文（医療衛生学部長）

【担当】教育、点検・評価、教職課程、図書館

浜崎 浩子（一般教育部教授）

【担当】入試、教学系IR、併設校

高田 史男（大学院医療系研究科専任教授）

【担当】研究、国際交流

朝日田 卓（海洋生命科学部教授）

【担当】学生、生涯教育、地域連携

任期：2024年7月1日～2026年6月30日

学長補佐の選任

〔学長補佐〕※役職は、2024年7月1日現在

向井 孝夫（動物資源科学科長（獣医学部教授））

【担当】就職、農医連携教育

任期：2024年7月1日～2028年6月30日

※北里大学学長補佐に関する規程第6条（任期）「学長補佐の任期は、原則として前条により選任されてから、学長の退任時までとする。」による。

副学長等選任に伴うセンター長の任用

〔北里大学研究支援センター長〕

高田 史男 副学長（新任）

任期：2024年7月1日～2026年6月30日

〔北里大学就職センター長〕

向井 孝夫 学長補佐（新任）

任期：2024年7月1日～2028年6月30日

〔北里・野口感染症研究開発センター長〕

辻 尚利 医学部教授（重任）

任期：2024年7月1日～2028年6月30日

第5号評議員の選任

〔第5号評議員（職員）〕

＜寄附行為施行細則第10条第2号④の選任区分による＞

○現任者〔辞任日：2024年6月30日付〕

原田 毅（事務本部長）※

飯淵 哲（健康科学部事務室事務長/保健衛生専門学院事務室事務長）

○後任候補者〔就任日：2024年7月1日付〕

平野 崇雄（白金キャンパス大学事務室事務長（2024年7月1日付人事異動））

苫米地 稔（医療衛生学部事務室事務長）

任期：2024年7月1日～2028年5月31日

（前任者の残任期間）

※2024年7月1日付任用の寺本純生事務本部長は、既に第5号評議員（職員）に選任されているため、今回の交代に伴う選任には含まない。

常任理事（基本担当業務）の指名

〔寄附行為第12条第1項及び第2項並びに業務基準・権限基準に関する規程第4条第1項による常任理事の指名〕

①総務担当常任理事 飯淵 哲（第5号理事）

②人事担当常任理事 高橋 明義（第4号理事）

③財務担当常任理事 対馬 康平（第5号理事）

④管財担当常任理事 武石 年弘（第5号理事）

⑤研究担当常任理事 高相 晶士（第5号理事）

任期：2024年7月1日～2028年6月30日

理事長特命補佐の選任

〔理事長特命補佐〕

朝日田 卓（海洋生命科学部教授）

担当：北里柴三郎記念博物館担当（館長）

業務：北里柴三郎記念博物館の運営等に関する情報収集・分析・検討、企画立案、意見具申等にあたる。

任期：2024年7月1日～2028年6月30日

獣医学部グリーン環境創成科学科設置に係る寄附行為変更届出

1) 改正規程 学校法人北里研究所寄附行為

2) 変更届出事項

①寄附行為変更届出日〔(西暦 . . . 変更届出)〕を加える。

(事由) 変更届出日を明確にするため。

②第4条第1項第1号中、「獣医学部 生物環境科学科」の次に「グリーン環境創成科学科」を加える。

(事由) 新学科設置のため。

③附則として次の附則を加える。

附 則

44 この寄附行為は、2025年4月1日から施行する。

(事由) 施行日を明確にするため。

監事の選任

〔監事〕

常任監事 金山 藍子（かなやま あいこ）氏
（三浦法律事務所 パートナー弁護士）

常任監事 小松 浩（こまつ ひろし）氏
（毎日新聞社論説特別顧問（元毎日新聞社主筆）、NPO法人日本ニュース時事能力検定協会理事、公益財団法人司馬遼太郎記念財団理事、公益財団法人吉川英治国民文化振興会理事）

監 事 古嶋 裕一（ふるしま ゆういち）氏
（東京芝監査法人 代表社員）

任期：2024年7月1日～2028年6月30日

人事

〔事務職員（部長）の人事異動（2024年7月1日付）〕

氏名	異動後部署 職位	現部署 職位	区分	備考
池本 尚	学事企画部 部長	学事企画部 部長	兼務	左記以外の兼務は除く
	事務副本部長 兼務	事務副本部長 兼務		
	任期：2024年7月1日～2028年3月31日	任期：2020年7月1日～2024年6月30日		
平本 照雄	大学病院事務部 部長	大学病院事務部 部長	兼務	
	(事務部長)	(事務部長)		
	事務副本部長 兼務	事務副本部長 兼務		
	任期：2024年7月1日～2028年6月30日	任期：2024年4月1日～2024年6月30日		

第8号評議員（理事長推薦枠）及び第4号理事（理事長推薦枠）の選任

〔第8号評議員（寄附行為施行細則第10条第1項第5号イに規定する評議員）及び第4号理事（寄附行為施行細則第6条第1項第3号イに規定する理事）〕

- 岡田 信彦（北里大学名誉教授、元薬学部長）
- 田村 良明（大日本印刷株式会社社外取締役、一般社団法人蔵前工業会業務執行理事、NPO法人JWin（Japan Women's Innovative Network）理事、公益財団法人松前国際友好財団理事）
- 評議員任期：2024年6月1日～2028年5月31日*
- 理事任期：2024年7月1日～2028年6月30日*
- *寄附行為施行細則第14条に基づく任期

評議員会運営委員会委員の選任

〔評議員会運営委員会委員〕

選出区分	氏名	現職等
第3号（学校長）	渡辺しき子	保健衛生専門学院長
第4号（教授会）	長光 亨	薬学部教授
	向井 孝夫	獣医学部教授
	天野 英樹	医学部教授（基礎医学系）
	天羽 康之	医学部教授（臨床医学系）
	朝日田 卓	海洋生命科学部教授
	久保 五月	看護学部教授
	三森 康義	理学部教授
	石橋 仁	医療衛生学部教授
	渡邊 豪	未来工学部教授
	小丸 圭一	健康科学部教授
	北川 淳	一般教育部教授
	浅見 行弘	大村智記念研究所教授
	第5号（職員）	山下 拓
石倉 健司		北里大学病院副院長
中野 雅		北里研究所病院副院長
吉田 秀美		北里大学メディカルセンター副院長
苔米地 稔		医療衛生学部事務室事務長
	平本 照雄	北里大学病院事務部事務部長・事務副本部長
	山森 全	ICT推進センター事務室事務長
第6号（卒業生）	吉川 智明	北里大学同窓会副会長
第7号（父母）	関 敏秀	元北里大学P P A会長
第8号（学識経験者）	石原 和彦	名誉教授

定数：21名以上23名以内 現員：23名

2024年度事業計画追加（看護学部、北里大学病院）・変更（獣医学部、北里大学メディカルセンター、看護専門学校、地域連携室）・取下げ（学事企画部）

■看護学部（追加）

〔取組課題①〕

学部カリキュラムの評価と改訂に向けた課題【3年計画1年目】

〔計画概要〕

2019年より本学部は領域横断型カリキュラムを導入している。その後、第5次指定規則改正を受け、2020年には保健師・助産師課程のカリキュラムの一部改訂を行い、2024年度はカリキュラムの完成年度にあたる。日本の看護学教育を取り巻く背景として、2040年問題を見据えた看護教育の必要性や教育DXの推進も指摘されている。より魅力ある、質の高い教育を行うため、現行のカリキュラムを評価し、次のカリキュラム改訂に向けた課題やビ

ジョンを打ち出すことを目指す。

〔追加理由〕

看護学部は、2019年に他大学に先駆けて領域横断型カリキュラムを導入した。その後、指定規則の改正（第5次）に伴い、2020年に保健師・助産師教育課程の一部改訂を行い、2024年度はカリキュラムの完成年度にあたる。現在、文科省は看護学教育モデル・コア・カリキュラムの統一と改訂に向けた調査研究を進めている。本学も学生にとってより魅力的で質の高い教育を目指し、次のカリキュラム改訂に向けて現行のカリキュラム評価を行うため、事業計画に追加する。

〔取組課題②〕

看護学研究科博士後期課程高度実践看護学コースのカリキュラム改訂【3年計画1年目】

〔計画概要〕

2022年度より、博士後期課程に高度実践看護学（Doctor of Nursing Practice: DNP）コースを設置した。設置時は、当該コースを設置している大学院は本学を含め2校のみであったが、現在、新規に設置する大学院が増えつつある。また、以前よりMOU（覚書）を締結しているカリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）の協力を得て、講義内容の充実を図っている。他校との差別化や社会が求める高度実践看護師の養成に資する教育課程として改訂し、より多くの入学者の確保を目指す。

〔追加理由〕

本学看護学研究科は研究科設置以降、修士課程に専門看護師コースを設置し、高度な実践能力を有する看護職を多数輩出してきた。このような専門看護師の更なるキャリアとして、米国の多くの看護系大学院に設置されている高度実践看護学（Doctor of Nursing Practice: DNP）コースを2022年度に設置した。設置時は、当該コースを設置している大学院は本学を含め2校のみであったが、新規に設置する大学院が増えつつある。他校との差別化や社会が求める高度実践看護師の養成に資する教育課程として改訂し、より多くの入学者の確保を目指すため、事業計画に追加した。

■北里大学病院（追加）

〔取組課題〕

総合手術センター術野映像システムの更新【1年計画1年目】

〔計画概要〕

新病院開院時に導入された総合手術センター術野映像システムについて、サーバ・ネットワーク関連機器及び電子カルテシステムとの連携によるセキュリティ管理並びに電子カルテ上で術野映像のライブ配信、術後閲覧可能なシステムに更新する。本件については、2021年度から3年計画で耐用年数の短い機器から順次更新を計画してきたが、以下の「追加理由」に記載する事由により、過年度に実施予定であった整備を行う。

〔追加理由〕

2021年度には主にメーカー保守が終了しているサーバ・ネットワーク関連機器の整備等を実施した。2022年度については、今後の4K機器への対応やクラウド化への拡

張を考慮しながら、必要最低限の整備として全手術室内の映像関連機器を整備する予定としていたが、経費削減等の観点から法人本部からの依頼に基づき、2023年度に繰り延べ実施することとした。その後、2023年度においても慎重に検討してきたが、整備内容の精査に時間を要したこと、近年の社会情勢によるコスト増加及び調達遅延等が懸念されることから、将来的に本システム全体に冗長性を生じさせる可能性も考慮し、2024年度に繰り延べて整備を実施する。

■獣医学部（変更）

〔取組課題〕

キャンパス教育実習環境整備の取組【5年計画5年目】
→【6年計画5年目】

〔計画概要〕

獣医学部50周年記念事業の一環として、2015年から2019年までの5年間、十和田キャンパスの環境整備を実施した。これは2014年8月に竣工した本館A・B棟とV10号館1階改修工事後に事務機能・研究室・講義室・実習室の移転後の跡地利用であり、V1号館並びにV9号館の改修工事は2018年度まで完了した。しかし、この重点事業では継続検討として残ったものがある。それは、家畜実験実習棟関連施設と大動物診療センターの更新事業、耐震補強工事計画並びに補強しない建物の処分計画、共同利用フロアの整備（10号館2階）、R1施設、健体解剖棟・病理解剖棟の更新、施設内の樹木の間伐、馬術部の馬場囲いの更新、構内の道路補修等の課題である。本事業ではこれらを2020年度から継続検討し、6年計画で環境整備を完了させる。

〔変更理由〕

本計画において、大動物診療センターの更新事業は2023年度内に着工予定であったが、建築資材高騰のため経費削減に向けて建設工事の内容を大幅に見直したことにより着工が遅れるため、2025年度内の完了を目指すこととした。

■北里大学メディカルセンター（変更）

〔取組課題〕

敷地内薬局誘致を前提とした全面院外処方箋発行【3年計画3年目】

〔計画概要〕

病棟薬剤業務をはじめ病院内における薬剤師に求められる役割は年々増加している。また、当院の院外処方箋発行率は12～13%と低く、調剤業務に多くの負荷がかかることから恒常的な待ち時間の増加に繋がっている。この課題の改善を目的に全面的な院外処方（90%程度）に移行し、院内の外来調剤業務を縮小することで、そのマンパワーを医師の負担軽減、医療の質向上並びに服薬指導などの患者サービスに充てることが可能になる。さらに調剤薬局においては、院内調剤に比べ薬剤師などの人員が手厚く配置されており、待ち時間の短縮に繋がる。この全面的な院外処方への移行により薬価差益の減収が課題となるが、敷地内に調剤薬局を誘致することによる土地の賃料収入及び薬剤師が新たに展開する業務等に伴う診療報酬により補填が見込める。また、過年度の薬価

改定の傾向等を考慮すると、今後も薬価差益の減少が予想されることから、調剤薬局との中期的な土地の賃貸借契約により安定的な収入の確保に繋げる。

〔変更理由〕

2024年度は、事業者による保険調剤薬局の建築等に伴う各種調整、全面院外処方箋発行並びに薬剤師の業務拡大に向けた院内の体制整備を進め、2024年度8月の運用開始を目指す予定であったが、事業者より2024年度診療報酬の減額改定を理由に賃料減額の申し入れがあり、その後の再交渉の期間、建築工事が一時中断することとなった。賃料減額の合意後、建築工事を再開したが、全体の工期に影響したため、運用開始を2024年10月に変更する。

■看護専門学校（変更）

〔取組課題〕

学習環境の整備【4年計画4年目】

〔計画概要〕

講義室・演習室の机・椅子は開校以来使用しているものもあり、経年劣化が著しい。また、実習用の教育用機器も購入以来20年以上が経過し、最新の教育を提供できる状況にない。したがって、これらを整備し、教育の充実の一助とする。

〔変更理由〕

当初の実施計画内容は「実習室モデルのレンタル、講義室の椅子及び附属棟のテーブルを更新する。(1,600千円)」であった。実習室モデルについては埼玉県保健医療部医療人材課との実習補完事業の契約を締結し無償にて借りることとなった。また、講義室の椅子及び附属棟テーブルの更新については必要性があるものの学習環境整備の優先順位から、「看護実習室内の電動リモートコントロールベッド3台の更新及び情報室デスクトップパソコン20台を更新する。(3,000千円)」へ変更する。

■地域連携室（変更）

〔取組課題〕

2024年度地域連携・社会貢献の推進【1年計画1年目】

〔変更内容〕

活動指標及びアウトカム指標の追加設定

〔変更理由〕

地域連携室の「事業計画」については、活動指標及びアウトカム指標を設定することで、活動の方向性及び自己評価が明確となっている。2023年度後半に活動を開始した相模原・町田地域教育連携プラットフォームの活動については、2024年度の事業計画に反映されていなかったため、活動指標及びアウトカム指標と合わせて追加し、2024年度の活動の指標とする。また、文部科学省の私学助成補助金制度「私立大学等改革総合支援事業」のタイプ3（プラットフォーム型）において、指標の設定が要件となっている。

■学事企画部（取下げ）

〔取組課題〕

北里大学PCRセンターの円滑な運営【1年計画1年目】

〔取下げ理由〕

2024年度学事企画部の事業計画として「北里大学PCRセンターの円滑な運営」を掲げているが、今般北里大

学PCRセンター設置規程の廃止によりPCRセンターが廃止されることとなったため、関連する事業計画を下げる。

評議員（第4号・第5号）の選任

〔第4号評議員（教授会）〕

＜寄附行為施行細則第10条第1号ア及びイの選任区分による＞

○現任者〔辞任日：2024年7月18日付〕

香取 洋子（看護学部長・教授）

○後任候補者

柴田 真紀（看護学部教授）

任期：2024年7月19日～2028年5月31日

（前任者の残任期間）

○選任者

青山 直善（医学部〔臨床医学系〕教授）※

任期：2024年7月19日～2028年5月31日

（前任者の残任期間）

※浅利靖評議員の7月1日付第4号評議員から第1号評議員への区分変更による選出

〔第5号評議員（職員）〕

＜寄附行為施行細則第10条第2号②アの選任区分による＞

○現任者〔辞任日：2024年7月18日付〕

高相 晶士（前北里大学病院長）

○後任候補者

山岡 邦宏（北里大学病院長）

任期：2024年7月19日～2028年5月31日

（前任者の残任期間）

日本私立大学協会評議員の選定

〔日本私立大学協会評議員〕

浅利 靖 理事長

北里大学保健衛生専門学院防火・防災管理規程（消防計画）の改正〔改正規程〕

北里大学保健衛生専門学院防火・防災管理規程（消防計画）

〔改正理由及び内容〕

現行、北里大学保健衛生専門学院防火・防災管理規程（消防計画）が制定されているが、健康科学部設立に伴い、運用上、健康科学部に対応した規程として運用できるよう、次のとおり改正する。

- ①規程名を「北里大学保健衛生専門学院防火・防災管理規程（消防計画）」から「北里大学新潟キャンパス防火・防災管理規程（消防計画）」に変更。
- ②規程名称改正趣旨に則り、「学院」を適宜「新潟キャンパス（本キャンパス）」にそれぞれ文言を修正。
- ③第3条第1項管理権限者を、「学院長」から「学部長」に変更。
- ④第6条第3項（3）「教務主任（学科長）」を「学科長」に変更。
- ⑤第34条管轄の会議体を「防火・防災委員会及び運営委員会」から「防火・防災委員会、教授会及び教師会」に変更。

〔改正・施行年月日〕

2024年7月19日

人事

〔大学教育職の採用〕

谷森 達（未来工学部教授）

任期：2024年9月1日～2027年3月31日

〔大学院教員の任用〕

鈴木 紀子（看護学研究科専任教授）

任期：2024年8月1日～2029年3月31日

（2024年8月1日付）

北里大学感染制御教育研究センター構成員の選出

【センター長】

阿部 章夫（大村智記念研究所長）

【副センター長】

辻 尚利（医学部・教授）

【創薬研究部門】

浅見 行弘（大村智記念研究所・教授）＜部門長＞

片山 和彦（大村智記念研究所・教授）

岩月 正人（大村智記念研究所・教授）

松井 秀仁（大村智記念研究所・准教授）

高野 友美（獣医学部・教授）

筏井 宏実（獣医学部・教授）

久保 誠（医療衛生学部・教授）

辻 尚利（医学部・教授）

金 倫基（薬学部・教授）

安藤 航（薬学部・助教）

植松 崇之（北里大学メディカルセンター・室長補佐）

【教育部門】

高山 陽子（医学部・教授）＜部門長＞

【ICT支援部門】

廣瀬 友靖（大村智記念研究所・教授）＜部門長＞

稲橋 佑起（大村智記念研究所・准教授）

高田健太郎（海洋生命科学部・教授）

笠井 宏朗（海洋生命科学部・特任教授）

【その他の部門】

環境分野：清 和成（医療衛生学部・教授）

臨床分野：高山 陽子（医学部・教授）

〔任期〕

2024年7月1日～2026年6月30日

（事務局）

北里大学感染制御教育研究センター事務室 田中 賢一
（事務長・白金キャンパス大学事務室兼務）

北里大学PCRセンター設置規程の廃止

〔経緯〕

本学ではPCRセンターにより2021年から臨床実習を医療機関で行う学生等を主にPCR検査を実施してきたが、文部科学省及び厚生労働省からの事務連絡（2023年10月17日付）において、新型コロナウイルス感染症への対応のため、学校養成所等における実習等の弾力的な運用についての取扱いを原則として廃止する旨の通知が

あり、2023年12月末をもってPCR検査を取り止めた。2024年1月以降、PCR検査を実施しておらず、新型コロナウイルス感染症の流行が収束したことも踏まえ、同規程を2024年7月31日付けで廃止する。なお、2024年6月30日付けで任期満了となっていた八田岳士先生（医学部准教授）を、引き続き北里大学PCRセンター長に任用する。（任期：2024年7月1日～2024年7月31日）

〔北里大学PCRセンター設置規程概要〕

目的：PCRセンターは、臨床実習を医療機関で行う学生等に対して、新型コロナウイルス・パンデミックの間、週2回のPCR検査を実施することにより、感染拡大を防止し、安全な臨床実習を医療機関において実施できるようにすることを目的とする。

- 業務：①臨床実習を行う学生に対しPCR検査を実施すること。
 ②学外実習を行う学生に対しPCR検査を実施すること。
 ③引率教員に対しPCR検査を実施すること。
 ④PCR検査結果等を用いた研究に関すること。
 ⑤その他PCR検査に関すること。

組織構成：PCRセンターは、PCR担当副学長、PCRセンター長等必要な教職員をもって構成する。

規程改廃：学長・副学長会議、学部長会の議を経て北里研究所理事会において決定する。

〔制定日〕

2021年4月16日

〔施行期日〕

2021年4月16日

《7月学部長会了承》

北里大学医療衛生学部と国立成功大学医学部との学術交流覚書（学部等間協定）の更新

〔締結機関〕

国立成功大学医学部（台湾）（2019年10月23日締結）

〔覚書の目的〕

協力関係促進という相互の希望に基づき、協同の可能性を模索するため。

〔学術交流の主な内容〕

- (1) 学生の交流
- (2) 教員、研究員、職員の交流
- (3) 両機関の研究者、学部・学科に相互利益をもたらす分野での共同研究
- (4) 教育研究資料やその他関連情報の交換・共有
- (5) その他両者が合意した事項

〔締結期間〕

2024年9月2日から5年間

北里大学薬学部とケンタッキー大学薬学部との学術交流覚書（学部等間協定）の更新

〔締結機関〕

ケンタッキー大学（アメリカ合衆国）

（1989年7月13日締結／前回更新：2019年8月22日更新）

〔覚書の目的〕

これまで構築してきた協力関係と相互理解に基づき、教育、研究及び専門分野における相互協力関係を促進する。

〔学術交流の主な内容〕

- (1) 教育活動、文化活動、研究活動への参加
- (2) 研究、講義、検討の目的での教員及び学生の相互派遣
- (3) セミナー、学術集会への参加
- (4) 特別な短期学術プログラム

〔締結期間〕

2024年8月23日から2029年6月30日まで（約5年間）

2024年度（第37期）北里大学学術奨励研究資金に係る助成対象研究の選定

〔申請件数〕 30件

- ・薬学部 : 7件
- ・獣医学部 : 2件
- ・医学部 : 5件
- ・医療衛生学部 : 3件
- ・未来工学部 : 2件
- ・一般教育部 : 2件
- ・健康科学部 : 3件
- ・大村智記念研究所 : 5件
- ・健康管理センター : 1件

〔助成対象研究〕 20件

	部門名	職位	氏名	研究課題名
1	薬学部	助教	茂野 聡	潜伏菌を標的とした微生物資源からのNTM症治療薬シード探索研究
2	薬学部	助教	松岡 正城	ERタンパク質をターゲットとしたユビキチン化によるリポキシトーシス制御機構の解明
3	薬学部	助教	出口 粧央里	後眼部を標的とした新規ナノ結晶点眼剤の開発と病的網膜血管治療への応用
4	薬学部	講師	小林 啓介	ヘビ感染性真菌が生産する二次代謝産物の開拓と、その病原性機構の解明への応用
5	薬学部	助教	エリザ アイマンアジザ ヌル	Screening for SOAT1 isozyme selective inhibitors from microorganism
6	獣医学部	特任助手	藤岡 友星	細胞外小胞を介した心筋細胞-心繊維芽細胞間相互作用に着目した抗がん薬誘導性心毒性の機序解明
7	獣医学部	助教	大高 裕也	水酸化マグネシウムナノ粒子含有5-ALA点眼薬の角膜創傷治療効果と作用機序の解明
8	医学部	助教	田澤 諒	少年野球選手における障害予防とパフォーマンス向上を両立する投球フォームの探索
9	医学部	助教	新田 義洋	蝸牛神経障害におけるERKシグナルの役割解明と治療応用への検討
10	医学部	助教	山本 賢吾	幹細胞を用いた唾液腺の加齢に関する研究:老化マーカーとしてのp16に注目して
11	医学部	助教	横関 雄司	椎間板性腰痛におけるVSTM4の役割の解明とVSTM4ペプチド断片による治療シーズの創出

	部門名	職位	氏名	研究課題名
12	医学部	助教	久保 晴丸	視床下部・下垂体疾患に伴う二次性肥満症の内分泌学的評価と臨床的特徴の解析
13	医療衛生学部	准教授	市倉加奈子	思考プロセスツリーに基づく心理カウンセリング技術のAI化と診療補助システムの開発
14	医療衛生学部	特任助教	内田 翔太	心不全患者における多人数身体活動量モニタリングシステムの有効性検証
15	未来工学部	助教	飯田 慎仁	自己集合ペプチドに対する高次構造予測法の開発
16	健康科学部	教授	高橋 知衣	共培養系肝繊維化モデルにおけるビタミンE同族体の効果
17	大村智記念研究所	特任助教	菊池 雄太	バクテリオファージ由来エンドリシンを利用した、未分離細菌の画期的分離法の構築
18	大村智記念研究所	特任助教	渡邊 善洋	「新種・新属の真菌」の「未利用生成遺伝子」を活用した新規化合物の探索
19	大村智記念研究所	特任助手	小島 裕貴	代替生物を利活用した菌寄生菌類由来の天然化合物探索
20	大村智記念研究所	特任助教	佐山 美紗	エバメクテン誘導体の標的多様性の分子基盤の解明

※番号は順位を示すものではない。

※職位は申請時のもの。

第3期北里大学農医連携教育研究センター研究費 助成対象研究の募集

〔応募資格〕

- 北里大学農医連携教育研究センターのセンター員。
- センター員以外の研究者においては、学内に籍を置く者で採択された場合、センター員として任用されることに同意できる者。

〔応募要件〕

以下の要件をいずれも満たすこと。

- 研究計画は、農医連携教育研究センターの設置目的に合致する下記分野での学術研究とし、原則として異なる部門のセンター員（任用予定者も含む）による共同研究であること（目的に合致することを条件に、いかなる部門のセンター員の共同研究であってもよい）。

〔研究助成の対象とする研究分野〕

- 食と健康にかかわる課題
- 動物介在医療にかかわる課題
- 東洋医学の普及にかかわる課題
- 農医連携の新領域創成にかかわる課題

- 研究費の助成を受ける者は研究成果を農医連携教育研究センター年報に掲載し、公表すること。また、農医連携シンポジウムでの発表を要請された場合、承諾すること。

〔助成の方針〕

- 助成期間は、原則として2年度〔第3期：2025年、2026年〕とする。
- 助成の対象となる研究計画は、原則として最大6件採択する。ただし、①～④の課題につき2件までと

する。なお、センター長が各分野にかかわるセンター員と調整のうえ、予算の範囲内で採択件数を増やすことができる。

- 助成金額は、1年目・2年目ともに、原則として500,000円を上限とする。

〔申請手続き〕

募集期間 2024年10月1日～2025年1月20日

提出先 研究代表者は募集期間内に、農医連携教育研究センター事務局〔noui@kitasato-u.ac.jp〕に「研究計画書」をデータにて提出する。「研究計画書」の様式は、各センター員に送付する。

〔採択〕

研究計画の採択は、農医連携教育研究センター運営委員会の議を経て、センター長が決定し、応募者には2025年3月末日までに採否を通知する。

北里大学高等教育開発センター構成員の選出

〔北里大学高等教育開発センター員（★は新任）〕

奥脇 暢（薬学部教授）
久保田浩司（獣医学部教授）
守屋 利佳（医学部教授）
小檜山篤志（海洋生命科学部教授）
小玉 淑巨（看護学部准教授）★
松尾 拓哉（理学部教授）★
田口 明子（医療衛生学部講師）
原 雄一郎（未来工学部准教授）
松原 康美（健康科学部教授）
福田 宏（一般教育部教授）
高橋 勇（一般教育部准教授）
前田 崇（一般教育部准教授）

任期：2024年7月1日～2026年6月30日

※定年退職に伴い、田口センター員、福田センター員の任期は2024年7月1日～2026年3月31日までとする。

北里大学教職課程センター構成員の選出

〔北里大学教職課程センター構成員〕

市毛 正仁（看護学部教授）＜嘱託＞【副センター長】
坂本 徹（獣医学部教授）＜嘱託＞
相馬 恵子（獣医学部准教授）＜嘱託＞
西原 秀夫（海洋生命科学部教授）＜嘱託＞
落合賀津子（看護学部准教授）＜嘱託＞
加藤 裕之（理学部教授）＜嘱託＞
田中 保樹（理学部准教授）

任用日：2024年7月1日

教学系各種委員会委員の交代等

〔委員長の選出〕

○北里大学教育委員会

委員長：市川 尊文（副学長〔教育担当〕）

任期：2024年7月1日～2026年6月30日

○北里大学入学試験委員会

- 北里大学入学広報委員会
委員長：浜崎 浩子（入学センター長）
任期：2024年7月1日～2025年3月31日
- 北里大学図書館運営委員会
委員長：堺 隆一（大学図書館長・医学部教授）
任期：2024年7月1日～2026年3月31日
- 北里大学動物実験委員会
委員長：中原 努（薬学部教授）
任期：2024年4月1日～2026年3月31日
- 北里大学バイオサイエンスフォーラム運営委員会
委員長：奥脇 暢（薬学部教授）
任期：2024年4月1日～2026年3月31日
- 北里大学研究委員会
委員長：高田 史男（副学長）
任期：2024年7月1日～2025年3月31日
- 研究活動不正防止倫理委員会
委員長：高田 史男（副学長）
任期：2024年7月1日～2025年6月30日
- 北里研究所R I 安全管理委員会
委員長：阪上 洋行（医学部教授）
任期：2024年4月1日～2026年3月31日
- AKPS委員会
委員長：高田 史男（副学長）
任期：2024年7月1日～2026年6月30日
- 北里研究所化学物質等管理委員会
委員長：砂塚 敏明（学長）
任用日：2024年7月1日 ※任期の定めなし
- 北里大学奨学生選考委員会
委員長：朝日田 卓（副学長・学生指導委員会委員長）
任期：2024年7月1日～2025年3月31日
- 北里大学学生指導委員会
- 北里大学Sophia kai Ergon編集委員会
委員長：朝日田 卓（副学長〔学生担当〕）
任期：2024年7月1日～2025年3月31日
- 北里大学社会連携推進委員会
委員長：朝日田 卓（副学長・地域連携室長）
任期：2024年7月1日～2026年3月31日
- 北里大学農医連携教育研究センター運営委員会
委員長：向井 孝夫（学長補佐〔農医連携教育〕・センター長）
任期：2024年7月1日～2026年6月30日
- 北里大学自己点検・評価委員会
委員長：砂塚 敏明（学長）
任期：2024年7月1日～2026年6月30日
- 北里大学国際部運営委員会
委員長：高田 史男（国際部長・副学長）
任期：2024年7月1日～2026年6月30日
- 北里大学学術国際交流助成審査委員会
委員長：高田 史男（国際部長・副学長）
任期：2024年7月1日～2025年6月30日
- 北里大学教職課程センター運営委員会
委員長：市川 尊文（副学長・教職課程センター長）
任期：2024年7月1日～2026年6月30日

- 北里大学高等教育開発センター会議
委員長：市川 尊文（副学長・高等教育開発センター長）
任期：2024年7月1日～2026年6月30日
- 北里大学地域連携室運営委員会
委員長：朝日田 卓（地域連携室長）
任期：2024年7月1日～2026年6月30日
- 北里大学就職委員会
委員長：向井 孝夫（就職センター長）
任期：2024年7月1日～2026年3月31日
- 国際チーム医療演習実行委員会
委員長：高田 史男（国際部長）
任期：2024年7月1日～2026年6月30日
- 北里大学教学系IR室運営委員会
委員長：浜崎 浩子（教学系IR室長）
任期：2024年7月1日～2026年6月30日
- 北里大学感染制御教育研究センター運営会議
委員長：阿部 章夫（大村智記念研究所長・センター長）
任期：2024年7月1日～2026年6月30日

人事

〔附属施設長の任用〕

- 岡野 昇三（獣医学部附属フィールドサイエンスセンター長）
- 金井 一享（獣医学部附属獣医臨床試験センター長）
- 長塩 亮（医療衛生学部附属再生医療・細胞デザイン研究施設長）
任期：2024年7月1日～2026年6月30日

〔一般教育部センター長の任用〕

- 和田 浩則（一般教育部自然科学教育センター長）
- 畠山 禎（一般教育部人間科学教育センター長）
- 渡辺 一雄（一般教育部基礎教育センター長）
任期：2024年7月1日～2026年6月30日

《7月大学院委員会了承》

人事

〔感染制御科学府コース長の任用〕

- 片山 和彦（感染制御科学府感染制御・免疫学履修コース長）
任期：2024年7月1日～2026年3月31日
- 浅見 行弘（感染制御科学府創薬科学履修コース長）
任期：2024年7月1日～2026年6月30日

2023年度学校法人北里研究所職員互助会 収支決算について

2023年度決算は、収入の部小計35,318,132円と支出の部小計41,823,514円との差額により、当期の資金収支差額は、△6,505,382円であった。

この結果、次期繰越金は31,777,687円となる。

収支計算書（2024年3月31日現在）

[単位：円]

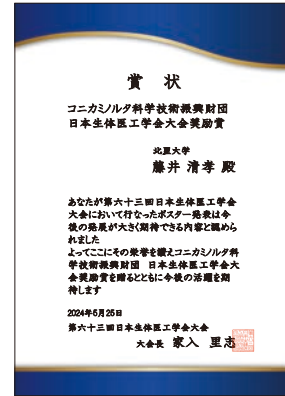
支出の部		収入の部	
科目	決算額	科目	決算額
療養給付	26,528,226	会費収入	35,317,800
傷病	11,254,408		
出産	15,273,818		
慶弔給付	5,450,000		
結婚	1,290,000		
出産	1,800,000		
死亡	2,175,000		
長期療養	185,000		
退職給付	9,656,000		
振込手数料支出	189,288	受取利息収入	332
小計 ①	41,823,514	小計 ④	35,318,132
次期繰越金 ②	31,777,687	前期繰越金 ⑤	38,283,069
支出の部合計 ③ (①+②)	73,601,201	収入の部合計 ⑥ (④+⑤)	73,601,201

当期資金収支差額 (④-③)	△ 6,505,382
-------------------	-------------

受賞

第63回日本生体医工学会大会 コニカミノルタ科学技術振興財団 日本生体医工学会大会奨励賞 受賞

医療衛生学部 藤井 清孝

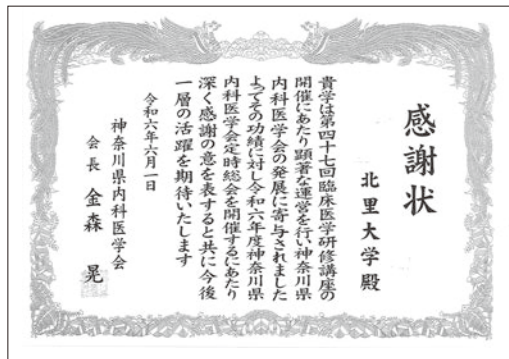


医療衛生学部医療工学科の藤井清孝講師が、第63回日本生体医工学会大会において、今後の発展が大きく期待できる研究発表と評価され、コニカミノルタ科学技術振興財団日本生体医工学会大会奨励賞を受賞しました。

(2024年5月25日付)

令和6年度神奈川県内科医学会定時総会 感謝状贈呈表彰

北里大学（医学部）



北里大学（医学部）が第47回臨床医学研修講座の開催にあたり顕著な運営を行い、神奈川県内科医学会の発展に寄与したものと功績が認められ、感謝状を贈呈表彰されました。

(2024年6月1日付)

受賞

第30回日本獣医がん学会奨励賞 受賞

獣医学部 酒居 幸生



獣医学部獣医学科の酒居幸生講師が、第30回日本獣医がん学会において、発表した研究業績が誠に優れた内容であり、獣医腫瘍診断・治療学の発展と推進に大きく貢献したと評価され、第30回日本獣医がん学会奨励賞を受賞しました。

(2024年7月7日付)

日本ペット栄養学会第25回定例大会 優秀発表賞 受賞

獣医学部 酒居 幸生
 <共同演者> 亀島 聡



獣医学部獣医学科の酒居幸生講師が、日本ペット栄養学会第25回定例大会において、研究内容および質疑応答の質が高く評価され、日本ペット栄養学会第25回定例大会優秀発表賞を受賞しました。

(2024年7月28日付)

CO₂ 排出量と光熱水費

地球温暖化対策の推進は、より良い地球環境維持・推進に向けて社会全体に課せられた使命であります。また、これらの推進に伴う、光熱水費の削減は、法人全体として経費削減に向けた大きな取組みの一環としております。各地区別等のCO₂ 排出量及び光熱水費を報告します。職員個々におかれては、省エネを推進し地球温暖化防止及び光熱水費等の削減に向け、継続した行動・推進をお願いします。

法人全体（寮を除く）

項目 単位	2023年度 6月分		2024年度 6月分		前年度比	
	排出量 t-CO ₂	金額 千円	排出量 t-CO ₂	金額 千円	排出量 t-CO ₂	金額 千円
電気	3,695	160,355	3,633	145,394	▲62	▲14,961
ガス	733	29,684	699	35,054	▲34	5,370
重油	108	3,524	98	3,311	▲10	▲213
灯油	15	654	13	599	▲2	▲55
水道		28,881		24,856		▲4,025
計	4,551	223,098	4,443	209,214	▲108	▲13,884

